


山行報告書

日時	2022年2月11日(金)～13日(日)		天候	晴れ
山名	伯耆大山			
CL	フジ	参加者	こーちゃん・ナカシー・松ちゃん・ひとみ・hiroko(総勢6名)	
(コース)	12日 大山寺周辺で滑落停止・ビーコン訓練15:30～17:00 13日 夏山登山口8:00～大山(弥山)11:30 12:00～夏山登山口14:30			
(コメント)	<p>久々に冬の伯耆大山に登りました。登頂日は良い天気、風もなく、最高の登山日和でした。山頂から見た剣ヶ峰の稜線は、今まで見たことのない白銀の世界でした。前泊、後泊のゆったり登山だったため、登山後の宴会も楽しかったです。(記 こーちゃん)</p> <p>最高のお天気に恵まれた、伯耆大山でした。スカイブルーに包まれた、真っ白な大山！風も無く、寒くなくてホントに良かったです。絶景に感動しました！ビーコンの練習もさせて頂きました。おおよその場所は分かるのですが、探し当てるのにちょっと時間がかかり過ぎました。反省です。リーダーのフジさん、車出し、長距離運転して下さったナカシさん、こうちゃんさん、同行して頂いた皆様、有難うございました。(記 ひとみ)</p> <p>初めての雪山登山で伯耆大山へ 絶好の登山日和でしたが雪道に苦戦して途中足がつつたり滑ったりとプチトラブルがありましたがみなさんのおかげで無事登山でき最高的大山ブルーと真っ白な景色を堪能できました。(記 ナカシー)</p> <p>伯耆大山雪山山行に参加して来ました。伯耆雪山は2回目になります。好天に恵まれ最高の山行になりました。登山者も多く、青い空の聳える雪山の頂点に向かう登山者はまるで蟻が這っているようでした。お天気で、無風だったので登山者は汗だくでした。休憩中、目に留まった人の中に胸を開け、胸毛が見えている人がいました。(宿での酒飲みの中で皆目に留まっていたようで、あれは見せていたよね。自慢するまでのものではなかったと酒の肴になりました(笑))またそこからは北壁を滑り降りるスキーヤー、スノウボウの人達いました。頂上弥山から剣ヶ峰、天狗ヶ峰までの稜線が見え、縦走禁止ですが行っている人もいました。頂上では雪の上で思い思いのお昼を取って野原でピクニックをしているようでした。頂上でsachanさんに会えました！出さん、N心さんにも会えたそうです。ビーコンに付いて前日ビーコンの練習をしました。操作、探索、救助。ビーコンを袋に入れ、深さ10cm程に埋めての搜索でしたが、0.3mでもなかなか見つけられなく、雪崩で搜索の困難さを感じました。深さ、人での訓練、検証の必要性を感じました。とても楽しい山行でした。出発には迷惑をお掛け致しました。ナカシーさん腰が痛いのに運転有難うございました。でも大変でしたがあの景色が見れ良かったですね。松ちゃんさん次の山行ではお話出来たらと思いました。(記 hiroko)</p>			
				
費用概算	(交通費/その他) 高速代・ガソリン代・車両提供代・運転手手当て 1人約9500円 宿代9600×2円			

(2019/3/10改訂)